



「3年ゼロ期」のスタート！

楽しかった修学旅行が終わりました。雨も降りましたが、充実した4日間を過ごし、たくさんの思い出ができたことでしょう。修学旅行は高校3年間の最大の行事であるとともに、終了後からは進路実現に向けて本格的なスタートを切る大切な区切りともなります。今から「3年ゼロ期」が始まるという自覚を持って、進路実現に向けて計画的に勉強を開始しましょう。

進路を念頭に置いて具体的に今から何を勉強すればよいか。2年の先生方に伺いました。

国語

- ・「現代文」は夏の課題のワークのようなもの（解答・解説の詳しいもの）がオススメです。漢字はテキストで毎日10～15分練習。教科書記載の評論を読んだりするのも good.
- ・「古典」は例題がたくさん載っている参考書を1冊購入して勉強すべし。文法のテキストの助動詞、助詞、敬語の項目をしっかりと勉強する。もちろん問題も解く。日栄社の「〇〇ノート」シリーズは薄っぺらな割には中身が濃く、永遠のベストセラー。「枕草子」「徒然草」等は対訳付で読んでおこう。

畑 真澄先生

数学

受験で使う数学の科目は数Ⅰ・Aが大多数です。センター利用で私大を受けるかどうかは別として、センターテストの練習を始めることを強く勧めます。一般受験の勉強にもなるし、何よりセンター対策は、やればやるほど得点が上がってくるはずです。薄くてもいいので実際にマークシートのある問題集を買ってきて、時間を計りながら解いていく練習を始めて下さい。

塚田 勉先生

英語

2年生ですべきこと＝基礎固め。基礎固めとは何か？

①「わからないところ」の認識

辞書を使わずに英文を最後まで読んで下さい。ざっくりと内容を読み取ったら、知らない単語を辞書で調べ、構文や文法を意識し、正確に読解しましょう。

②疑問の解決

疑問に思った箇所は、参考書で調べたり、辞書で類似例題を参照し学習しましょう。また、自分で解決できない箇所は、担当の先生に質問し、必ず納得と理解をしましょう。

③繰り返し→定着

教科書、速単、Forest、Upgrade など配布されている教材を見直し、復習をしましょう。音声を活用し音読練習をすることは、得た知識を定着させる上で非常に大切です。他にも、書く・話すといったアウトプットの活動を通じ、知識が定着しているかを確認しましょう。

→「わからないところ」の認識

原口 涼先生



進路実現に向けた今後の取り組み 修学旅行後の今から！

- (1) **早い取り組みが成功のカギ！** 大学・短大（国公立、受験科目）、専門学校（分野）、就職（公務員・民間）を決定する。
- (2) **英語・数学は特に早いスタートが必要。** 合格・内定に向けた計画を立てる。家庭学習の習慣化。**平日2時間 休日3時間**は最低必要。部活動を言い訳にしない。
- (3) **基礎力あつての応用力。** 学校の授業が基本。定期考査は満点を目標に。



1 進路の基礎知識

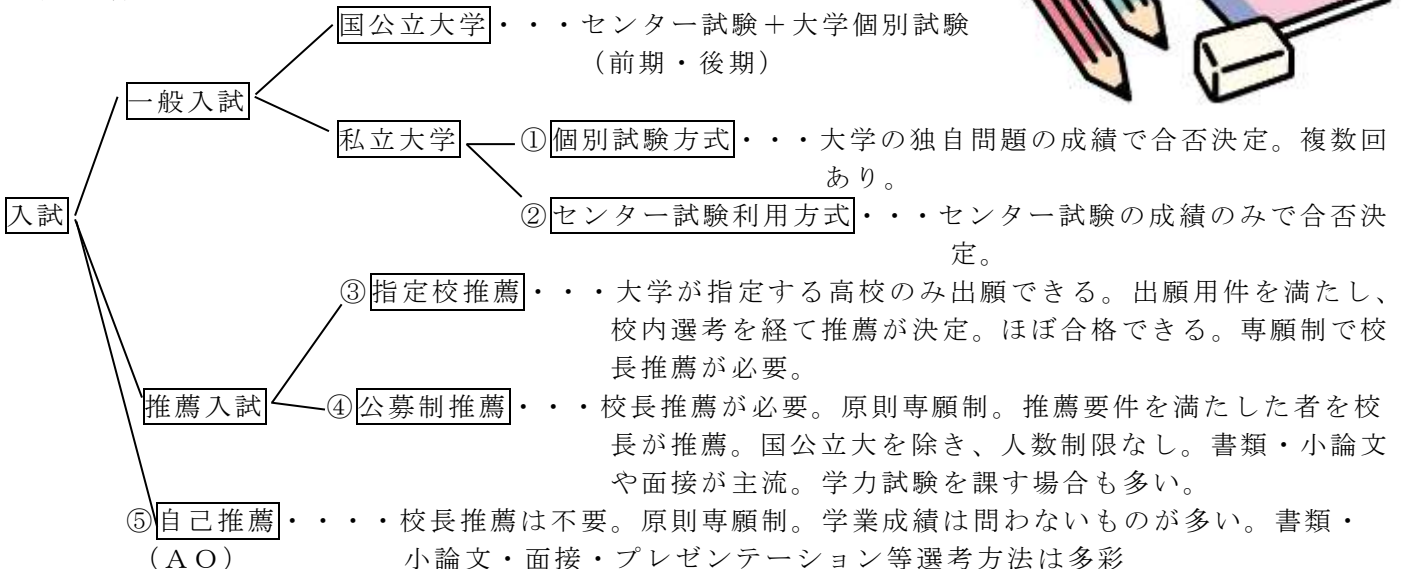
本校の推薦要件（指定校・公募）・・・学校長が推薦する基準

- 1 志望校の出願条件を満たすこと。
- 2 生活指導上の問題がないこと。
- 3 指定校推薦入学を希望する生徒は、高等学校在学中の欠席日数が20日間未満、かつ欠席・遅刻・早退の合計日数が40日未満であることを原則とする。ただし特別な事由がある場合は、審議することができる。
- 4 合格後は、併願を認めている学校を除き、必ずその学校へ入学することとする。

推薦要件の一つが「2 生活指導上の問題がないこと」ですので、日頃からたびたび生活上の注意（頭髪・ピアス・化粧等も含む）を受け、指導に従わない生徒は、この要件には達せず、推薦は受けられません。特に推薦を考えている人は、日頃から生活態度に留意し、推薦に値する生徒になるように心がけましょう。

大学

☆入試形態



補足

- ① **個別試験方式（一般入試）** 大学独自試験
主に1～3月に実施。9月頃「成績があがらない」とあせる生徒もいるが、現役生の成績が向上するのは11月頃からなので、そこをいかに乗り切るかが課題。**思うような結果がでない生徒のほとんどが受験勉強開始の遅れ。**
- ② **センター試験利用方式** 共通問題
9月に受験申し込み。本年度（来年度入試）は1月19、20日に実施。国立受験希望者は必須。私立大学も多くが参加（学習院、上智等は不参加）。標準的な問題で、教科書の内容から100%出題される。センター・一般両方で受験する人が多い（安全校はセンター、難関校は一般等）。**難関校ほどセンターで合格しにくい。**
- ③ **指定校推薦**
主に10月に申し込み、10～11月に実施。学力試験ではなく、書類、面接、小論文等で決定することがほとんど。希望校が指定校にあればよいが、毎年本校に来るとは限らない。また、推薦基準も変わることがある。
- ④ **公募推薦**
主に11月に申し込み、11～12月に実施。競争率等は大学によって大きく異なる。合否が12月末に決定する大学もあり、不合格の場合は一般への切り替えが困難。
- ⑤ **自己推薦（AO）入試**
エントリーは6月からが多い、出願は8月から。いずれも3月まで行う大学もある。定員割れの大学が、早く学生を確保したいために行う場合も多いので、あせらずに、本当に第一希望の大学か、考慮して受験することが必要。

専門学校



専門学校は、医療看護や一部の調理系を除き、ほとんどが定員割れで入学者確保に苦勞している。あせらず、悔いのないように慎重に選ぶこと。

・分野選び

以下の分野は特に慎重に選ぶ。

動物、声優、俳優、音楽、アニメ、ゲーム、トレーナー、インストラクター、編集等

・学校選び

定員確保のため、主に宣伝に力を入れている学校もあるので、注意。

オープンキャンパスに行く前に、進路室に相談に来てください！

☆入試形態

入試形態の種類は大学と同様。AOエントリーは主に6月からで、出願は8月、推薦は10月、一般は11月が多い。入学者確保のため、早くからAOエントリーを開始する学校もある。「AOで定員が埋まってしまう」「特待生にする」などに惑わされず焦らないことが肝心。

AO受験の必要性は薄く、推薦や一般で充分だと言える。

看護医療系（大学・専門学校）

大学での看護学部新設ラッシュ（大学の3校に1校が看護学部・学科を設置している）。

受験については一般の大学と変わらないが、AO実施は少ない。すべての入試形態で面接があり、重視している学校がほとんど。

看護師は2年生までに必ず看護体験を。（面接の志望動機に加える）
また、**看護医療系の模擬試験を受験すること。**



就 職

公務員 6月頃から願書の受付が開始され、1次試験が9月、2次試験が10月～11月が多い。公務員模試や受験対策講座を早くから受験・受講することが大切。

民間企業 7月1日から求人票が公開され、9月16日以降に入社試験が開始される。早めの民間企業への志望決定が内定のカギ。



2 進路スケジュール

		大学・短大			専門学校	就職	
		一般・センター	指定校・公募推薦	AO(自己推薦)		公務員	民間
高2	10月						
	11月	進路ガイダンス 出張講座					
	12月						
	1月	実力テスト					
		小論文ガイダンス					
	2月						
	3月	卒業生によるガイダンス					
高3	4月	進路ガイダンス					
					専門学校ガイダンス		個別指導(内定まで)
	5月	実力テスト					
	6月	看護医療系ガイダンス					
		教育実習講話					
	7月	保護者(三者)面談					
			指定校一覧校内発表	エントリー開始	AOエントリー開始	願書提出	求人票受付
	8月			出願開始 発表	AO出願開始 発表		会社訪問
	9月	センターガイダンス①	推薦ガイダンス	↓	推薦校内申込・選抜	試験	願書提出
		センター出願	推薦校内申込・選抜				
	10月		指定校・公募出願開始		推薦一般出願開始 入試・発表	一次発表・試験	
	11月		推薦合格発表		推薦・一般入試・発表		
12月							
1月	センターガイダンス②	内定者ガイダンス②					
	私大出願						
	センター入試						
	国公立出願						
2月	一般入試・発表						
3月	一般入試・発表						

* 入試のスケジュールは学校によって異なります。必ず各校の資料で確認してください。
* 来年度の校内の進路行事については、時期・内容を変更することがあります。